

第3回選考委員会について

第3回選考委員会では参加事業者からのプレゼンテーション及びヒアリングを行います。その手順は以下のようになります。

1 実施方法

- (1) プレゼンテーション（以下「プレゼン」という。）及びヒアリングは、非公開で行います。
- (2) プレゼン及びヒアリングは、「A者」、「B者」等アルファベットを用い、事業者名を伏せて行います。
- (3) 参加事業者は、会場入室後5分間で準備を行います。
- (4) 参加事業者は、自己紹介を省略し、事務局からの合図とともにプレゼンを開始します。
- (5) 事務局が、プレゼンの残り時間5分でベルを1回、残り時間1分でベルを2回、終了時間でベルを3回鳴らすので、終了の合図後、参加事業者は直ちにプレゼンを終了します。
- (5) 新市立病院設計・施工事業者選考委員会（以下「選考委員会」という。）は、プレゼン終了後、直ちにヒアリングを開始し、20分経過もしくは選考委員会の判断によりヒアリングを終了してください。また、終了の合図は、事務局が行います。
- (6) 参加事業者は、ヒアリング終了後5分間で片付けを行い、すみやかに退室します。

2 プレゼン及びヒアリングの流れ

以下の表に基づき、プレゼン及びヒアリングを行うこととします。選考委員の皆様には評価項目及び評価点の配点表を用いて審査していただくこととなります。

タイムスケジュール表

発表者	入室及び準備 (5分間)	プレゼンテーション (30分間)	ヒアリング (20分間)	採点 (10分間)
A者	13:10～	13:15～	13:45～	14:05～14:15
B者	14:15～	14:20～	14:50～	15:10～15:20
C者	15:20～	15:25～	15:55～	16:15～16:25
D者	16:25～	16:30～	17:00～	17:20～17:30
E者	17:30～	17:35～	18:05～	18:25～18:35

委員の皆様におかれましては、採点時間内に適宜休憩してください。

3 集計

全ての参加事業者からのプレゼン及びヒアリング終了後、事務局にて採点用紙を回収し、集計させていただきます。そして、別室で行う開札の結果と合わせて総合評価点を算出し、総合評価点が最も高い者を落札者に特定します。

なお、予定価格（16,850,000 千円（消費税及び地方消費税相当額を除く））を超えた金額で応札した入札書は無効とし、また、横須賀市が定めた基準額（14,634,375 千円）より入札価格が下回った場合、低入札価格調査を実施します。

また、総合評価点が同点であった場合、入札価格が低い方を落札者とし、入札価格も同額だった場合には、くじ引きにて落札者を特定します。

総合評価点（小数点第 5 位以下を切り捨て）＝（技術評価点〔※1〕÷入札価格）×100,000,000

※1 技術評価点 基礎点〔※2〕＋加算点〔※3〕

※2 基礎点 入札参加資格を満足しており、かつ実績調書及び技術提案資料等に欠落や未記入がなければ基礎点（70 点）を配点

※3 加算点 技術提案書による加算点
評価項目ごとに算出された各委員の点数の平均値（小数点第 4 位を切捨て）とする

4 講評

落札者を特定した後、委員にはプレゼン及びヒアリングの講評を行っていただきます。

項目	評価項目	評価基準	配点	得点					得点欄の記載方法	
				A者	B者	C者	D者	E者		
技術提案	A 実施設計業務の具体的な取組に関する提案	実施設計業務において実施、実現できる効果的な具体的取組を5つまで提案すること。なお、以下の①から④について、本項目に含めること。 ①基本設計から実施設計への移行に際して設計業務を円滑に進める手法について ②設計を円滑に進めるために行う発注者、病院関係者とのコミュニケーション手法について ③医療コンサル、別途専門工事業者 ^{※1} との漏れのない円滑な業務調整手法について ④実施設計段階でのコスト増加を抑制できるコストコントロール手法について	有効な取組みが5つある	5						評価基準に基づき 1～5点の範囲内で評価してください。
			有効な取組みが4つある	4						
			有効な取組みが3つある	3						
			有効な取組みが2つある	2						
			有効な取組みが1つある	1						
	B 全体工期短縮に係る提案	全体工期短縮に向けて、実施、実現できる効果的な具体的取組を提案すること。なお、以下の①から③について、本項目に含めること。（働き方改革推進基本方針の遵守、品質確保を前提に提案すること。） ①工法等の検討により、工事期間の縮減に向けた取り組みについて ②引き渡し後の引越しにおける患者の輸送を第一に考えた提案（時期、期間） ③上記①、②を反映した、提案実施工程表	全体工期より4か月短縮	4						評価基準に基づき 1～4点の範囲内で評価してください。
			全体工期より3か月短縮	3						
			全体工期より2か月短縮	2						
			全体工期より1か月短縮	1						
	C 設計施工業務全般に関する提案	施工の全業務を通して実施、実現できる効果的な具体的取組を5つまで提案すること。なお、以下の①から⑤について、本項目に含めること。 ①品質を確保するための手法について1（建物性能 防水、防風、振動、騒音、臭気等） ②品質を確保するための手法について2（病院特有の品質） ③施工段階でのコスト増加を抑制できるコストコントロール手法について ④施工を円滑に進めるために行う発注者、関係者等へのコミュニケーション手法について ⑤近隣に対する騒音・振動・工事車両安全対策等の配慮について	有効な取組みが5つある	5						評価基準に基づき 1～5点の範囲内で評価してください。
			有効な取組みが4つある	4						
			有効な取組みが3つある	3						
			有効な取組みが2つある	2						
			有効な取組みが1つある	1						
	地元活用	D 市内事業者の活用	市内事業者の活用について、有効な方法を提案をすること。請負金額に対しての市内事業者の活用額（①～③の合計額（消費税及び地方消費税相当額を含む））を明示すること。 ①JV構成員が分担する額 ②市内建設業者の1次～2次下請負額 ③材料等の市内調達額	方法が具体的である	5					評価基準に基づき 1点、3点、5点のいずれかで評価してください。
方法が比較的具体的である				3						
方法が具体的ではない				1						
参考：入札参加要件 ① 5億円以上。（消費税及び地方消費税相当額を含む） ② 請負代金のうち、5億円以上（消費税及び地方消費税相当額を含む）を市内事業者（横須賀市内に登記上の本店を有する法人）に発注（材料購入費を含む）すること。一次下請業者が市内事業者以外の場合は二次下請発注金額までを算出対象とする。 ③ 市内下請金額に材料購入費を含める場合、材料購入費を算入できる上限は3億円（消費税及び地方消費税相当額を含む）までとする。		19億円超	5						第2回選考委員会におけるVE提案の採否の結果を踏まえ技術提案書に記載された金額を基に事務局において記載させていただきま す。	
		17億円超19億円以下	4							
		15億円超17億円以下	3							
		13億円超15億円以下	2							
		10億円超13億円以下	1							
その他	E プレゼンテーション・ヒアリング	①プレゼンテーション・ヒアリングにおいての技術提案内容の説明がわかり易く的確であること。	わかり易く的確である	3					評価基準に基づき 1～3点の範囲内で評価してください。	
			わかり易く的確でない所が1点ある	2						
			わかり易く的確でない所が2点ある	1						
	②実施設計を担当する管理技術者及び意匠担当技術者、建設を担当する現場代理人及び監理技術者が本事業をよく理解し、質疑回答においてその回答がわかり易く的確で、コミュニケーションを円滑に行うことができること。	本事業の理解、的確さ、コミュニケーションが円滑である	3						評価基準にもとづき 1～3点の範囲内で評価してください。	
		本事業の理解、的確さ、コミュニケーションが円滑でない所が1点ある	2							
		本事業の理解、的確さ、コミュニケーションが円滑でない所が2点ある	1							

※1 工事期間中、医療機器等設置工事を別途発注する予定です。